

II 定点把握感染症 (性感染症)

定点把握感染症（性感染症）

1) はじめに

本調査の対象疾患は、「性器クラミジア感染症」「性器ヘルペスウイルス感染症」「尖圭コンジローマ」「淋菌感染症」の4疾患である。

平成26年12月現在のSTDの定点医療機関数は、大阪府内全域で65定点。全国では、975定点となっている。（感染症発生動向システム WISH 公開データより）

なお、性器ヘルペスウイルス感染症については、届出基準の改正に伴い、平成18年4月から明らかに再発であるものは除外されている。

2) 概況

平成26年における大阪府の年間患者報告数（定点当たり）は、4,793人（73.17人）で、14年は9,563人（162.08人）、15年は9,048人（153.36人）、16年は8,837人（149.78人）、17年は7,972人（135.12人）、18年は6,447人（100.34人）、19年は5,563人（85.58人）、20年は5,442人（82.45人）、21年は4,826人（73.12人）、22年は4,283人（65.89人）、23年は4,399人（68.47人）、24年は4,409人（68.09人）、25年は4,709人（72.45人）となっており、患者報告数は14年より8年連続で減少していたが、23年から4年連続の増加となった。

全国では、49,105人（50.36人）の報告があり、14年は80,094人（87.53人）、15年は77,460人（84.56人）、16年は71,009人（77.02人）、17年は66,189人（71.08人）、18年は60,978人（64.61人）、19年は56,516人（58.38人）、20年は52,827人（54.41人）、21年は47,715人（49.70人）、22年は49,436人（52.20人）、23年は49,388人（51.07人）、24年は47,882人（49.31人）、25年は49,615人（50.93人）となっており、患者報告数は7年連続で減少していたが、22年に増加後毎年ほぼ横ばいとなっている。

3) 疾患別患者数

疾患別にみると、大阪府では性器クラミジア感染症の患者報告数が2,296人と、前年に引き続き最も多く、全体の47.9%を占めている。

以下、淋菌感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマの順となって

いる。(図1.2)

全国でも、性器クラミジア感染症の患者報告数が24,960人と、前年に引き続き最も多く、全体の50.8%を占めている。

以下、淋菌感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマの順となっている。(図3.4)

定点当りで見ると、すべての疾患で大阪府が全国より多く、尖圭コンジローマは2.00倍、淋菌感染症は1.46倍、性器クラミジア感染症は1.37倍、性器ヘルペスウイルス感染症は1.33倍となっている。

4) 男女別患者数

大阪府の男性患者数は、2,489人と、前年より163人増加している。疾患別では、性器クラミジア感染症(+58人)、尖圭コンジローマ(+40人)、性器ヘルペスウイルス感染症(+39人)、淋菌感染症(+26)と4疾患ともに増加している。(図5)

女性患者数は、2,304人と、前年より79人減少している。疾患別では、尖圭コンジローマ(+88人)、性器ヘルペスウイルス感染症(+15人)の2疾患が増加し、淋菌感染症(-97人)、性器クラミジア感染症(-85人)が減少した。(図6)

また、性別の割合で見ると、全体では男性が51.9%を占めている。疾患別では、男性の割合が高いのは、淋菌感染症76.6%で、女性の割合が高いのは、性器ヘルペスウイルス感染症57.0%、性器クラミジア感染症54.4%、尖圭コンジローマ51.1%となっている。

全国の男性患者数は、26,284人と、前年より528人減少している。疾患別では、淋菌感染症(+119人)が増加し、性器クラミジア感染症(-433人)、性器ヘルペスウイルス感染症(-203人)、尖圭コンジローマ(-11人)の3疾患は減少している。(図7)

女性患者数は、22,821人と、前年より18人増加している。疾患別では、淋菌感染症(+198人)、性器ヘルペスウイルス感染症(+78人)の2疾患で増加し、性器クラミジア感染症(-213人)、尖圭コンジローマ(-45人)で減少している。(図8)

また、性別の割合で見ると、全体では男性が53.5%を占めている。疾患別では、男性の割合が高いのは、淋菌感染症78.6%、尖圭コンジローマ58.8%で、女性の割合が高いのは、性器ヘルペスウイルス感染症61.9%、性器クラミジア感染症52.2%となっている。

以上、全体では大阪府及び全国において男性の占める割合が若干高い。疾患別では、大阪府及び全国においても淋菌感染症は男性の占める割合が高く、性器ヘルペスウイルス感染症、性器クラミジア感染症は女性の占める割合が高い。

5) 月別患者数

大阪府における患者数を月別に見ると、性器クラミジア感染症は、10月（235人）が最も多く、最も少ない8月（168人）に対して1.40倍であった。性器ヘルペスウイルス感染症は、9月及び10月（75人）が最も多く、最も少ない1月（46人）に対して1.63倍であった。尖圭コンジローマは、3月（81人）にピークがあり、最も少ない12月（46人）に対して1.76倍であった。淋菌感染症は、6月（94人）が最も多く、最も少ない2月及び8月（70人）に対して1.34倍であった。（図9）

6) 年齢階級別患者数

大阪府における患者数を年齢階級別に見ると、男性については、性器クラミジア感染症は、20歳代前半から30歳代後半で多く見られ、淋菌感染症は、20歳代で多く見られる。また、尖圭コンジローマは、20歳代から40歳代後半にかけて、性器ヘルペスウイルス感染症は、20歳代から50歳代前半にかけて多く見られる。

女性については、性器クラミジア感染症では、20歳代前半に特にピークを迎える。性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症の3疾患は20歳代で多く見られる。

なお、いずれの疾患もピークを過ぎると加齢ごとに減少傾向（若しくはほぼ同数）である。（図12）

（文責：田中）

図1 大阪 疾病別割合 (男女計) 平成26年
合計 4,793人 (前年 4,709人)

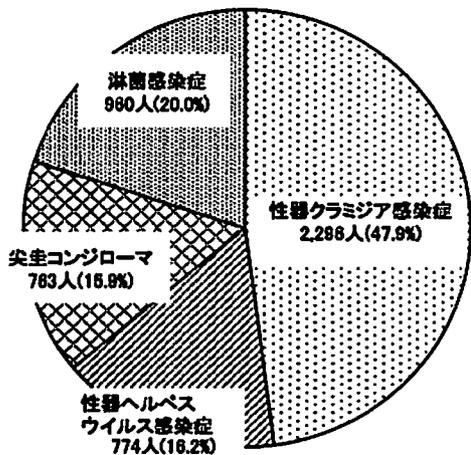


図2 大阪 疾病別割合 (男女計)
平成25年・26年

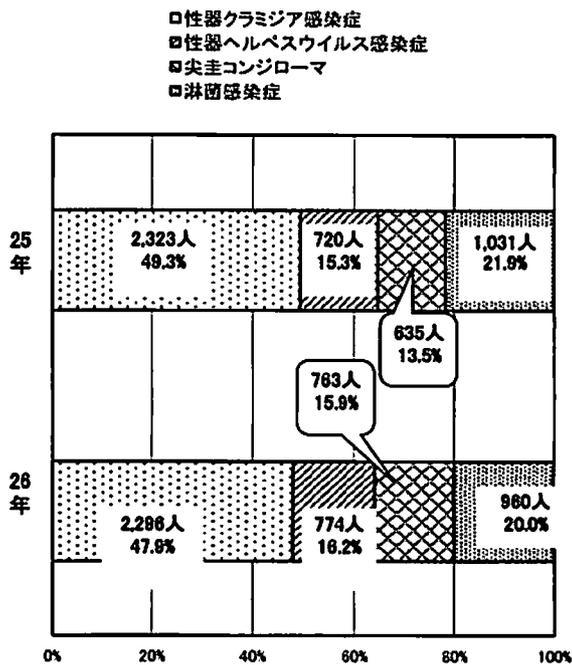


図3 全国 疾病別割合 (男女計) 平成26年
合計 49,105人 (前年 49,615人)

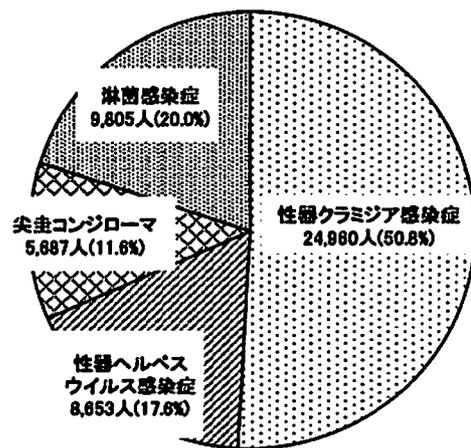


図4 全国 疾病別割合 (男女計)
平成25年・26年

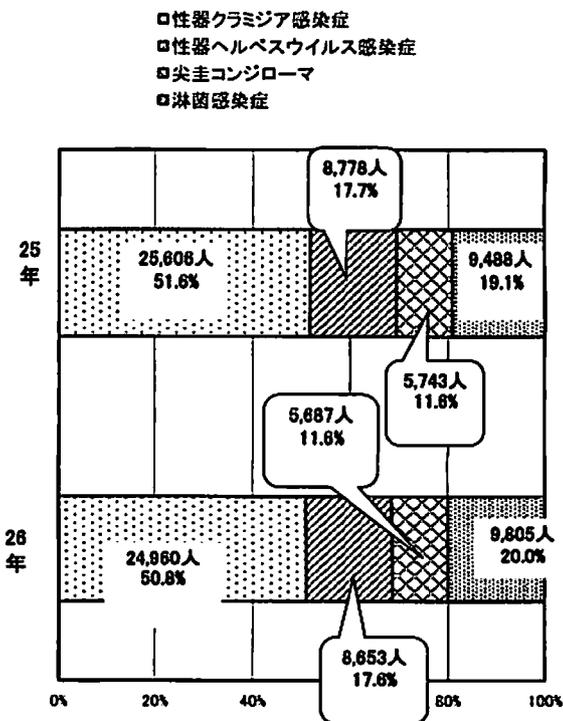


図5 大阪 疾病別割合（男）平成26年
合計 2,489人（前年 2,326人）

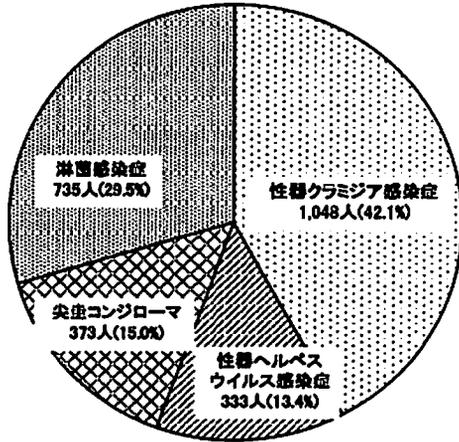


図6 大阪 疾病別割合（女）平成26年
合計 2,304人（前年 2,383人）

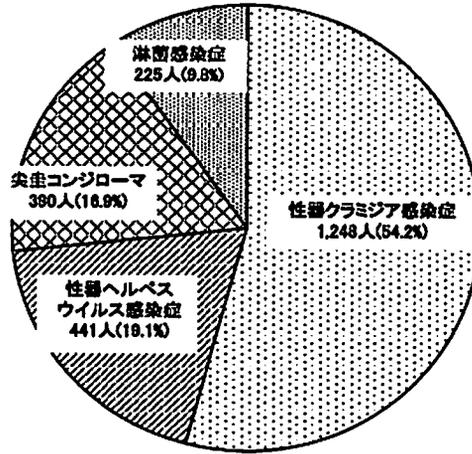


図7 全国 疾病別割合（男）平成26年
合計 26,284人（前年 26,812人）

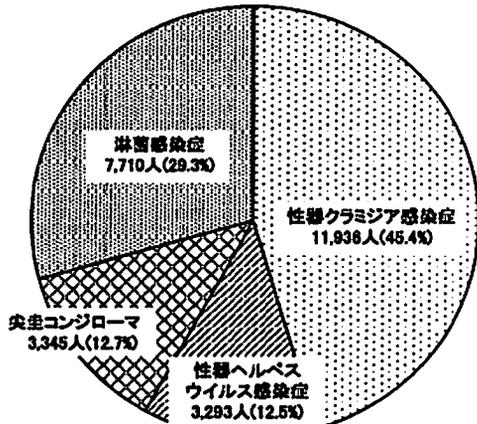
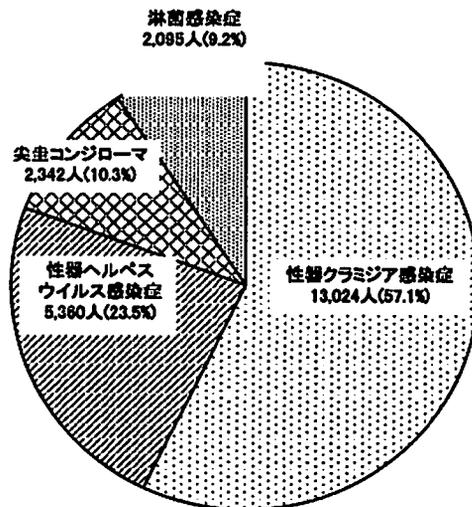


図8 全国 疾病別割合（女）平成26年
合計 22,821人（前年 22,803人）



平成26年報告数

疾病名	大阪（男）	全国（男）	大阪（女）	全国（女）
性器クラミジア感染症	1,048	11,936	1,248	13,024
性器ヘルペスウイルス感染症	333	3,293	441	5,360
尖圭コンジローマ	373	3,345	390	2,342
淋菌感染症	735	7,710	225	2,095
合計	2,489	26,284	2,304	22,821

図9-1 大阪 疾病・月別患者報告数 (男女計)
(人) 平成26年1月～12月

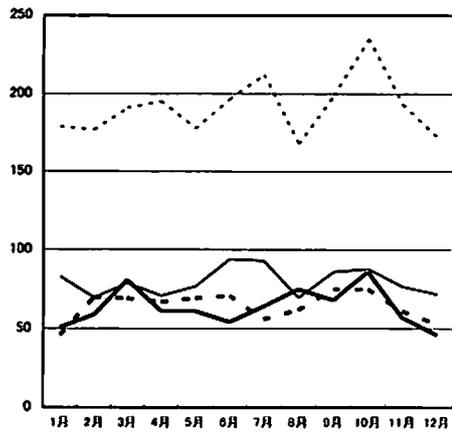


図10-1 全国 疾病・月別患者報告数 (男女計)
(人) 平成26年1月～12月

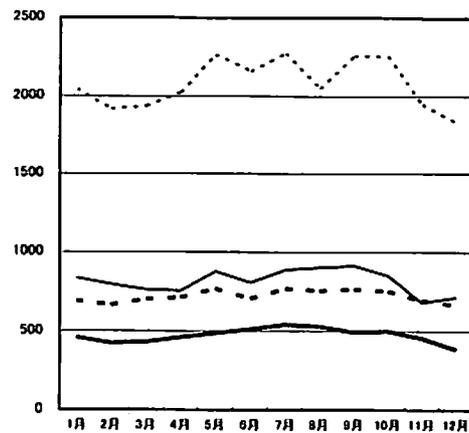


図9-2 大阪 疾病・月別患者報告数 (男)
(人) 平成26年1月～12月

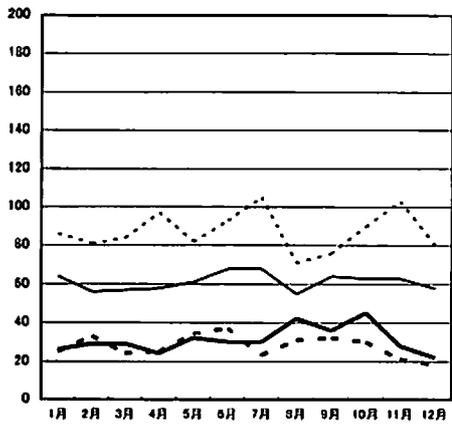


図10-2 全国 疾病・月別患者報告数 (男)
(人) 平成26年1月～12月

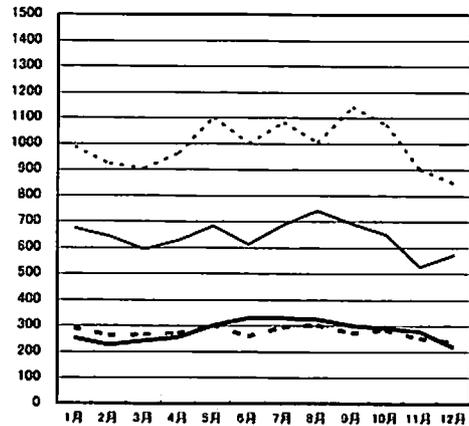


図9-3 大阪 疾病・月別患者報告数 (女)
(人) 平成26年1月～12月

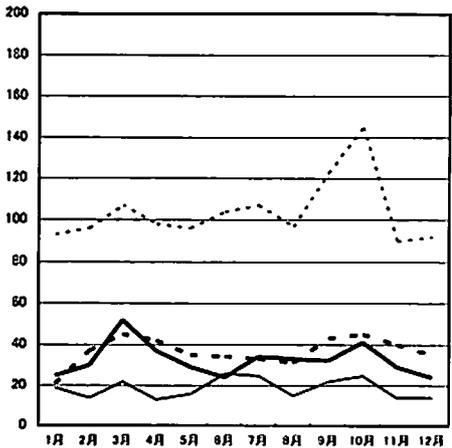


図10-3 全国 疾病・月別患者報告数 (女)
(人) 平成26年1月～12月

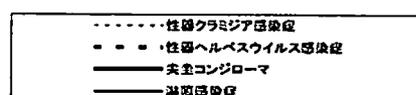
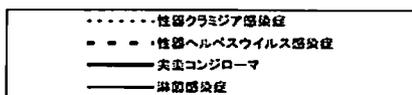
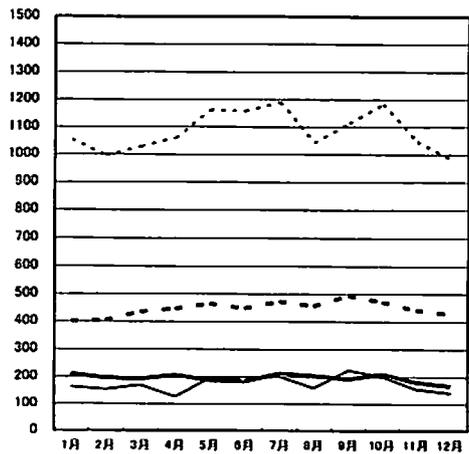


図11-1 大阪 疾病・月別患者報告数
(人) 平成24~26年(合計)

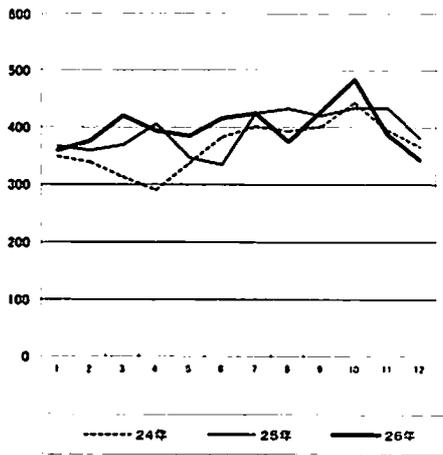


図11-2 大阪 疾病・月別患者報告数
(人) 平成24~26年(性器クラミジア感染症)

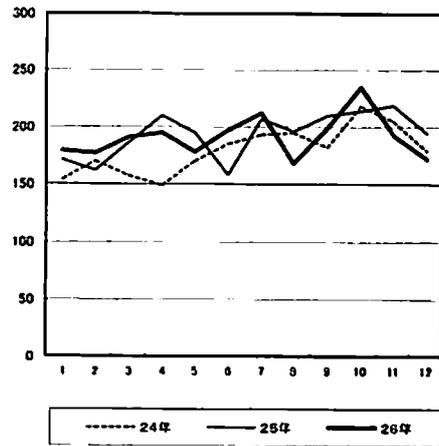


図11-3 大阪 疾病・月別患者報告数
(人) 平成24~26年(性器ヘルペスウイルス感染症)

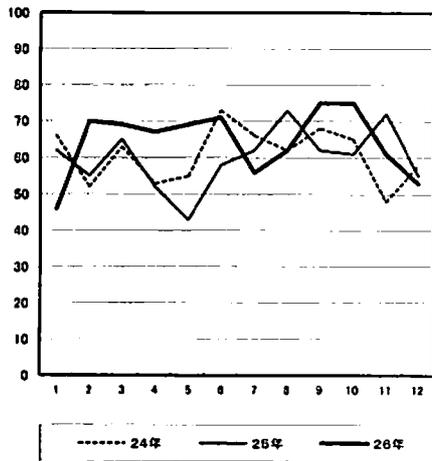


図11-4 大阪 疾病・月別患者報告数
(人) 平成24~26年(尖圭コンジローマ)

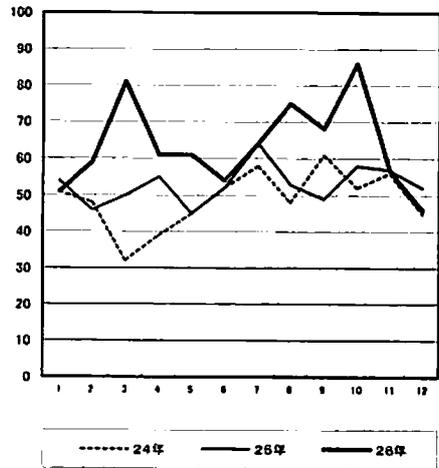


図11-5 大阪 疾病・月別患者報告数
(人) 平成24~26年(淋菌感染症)

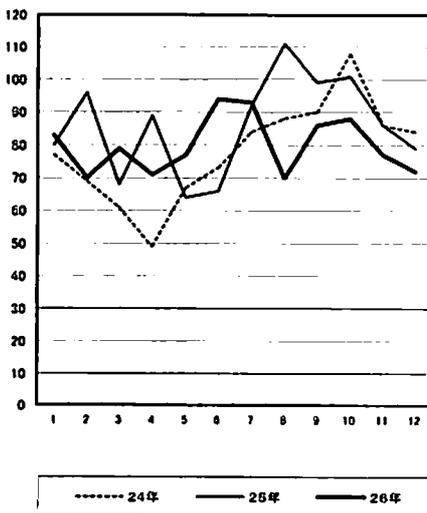


図1 2-1 大阪 疾病・年齢階級別患者報告数 (男女計)
平成26年

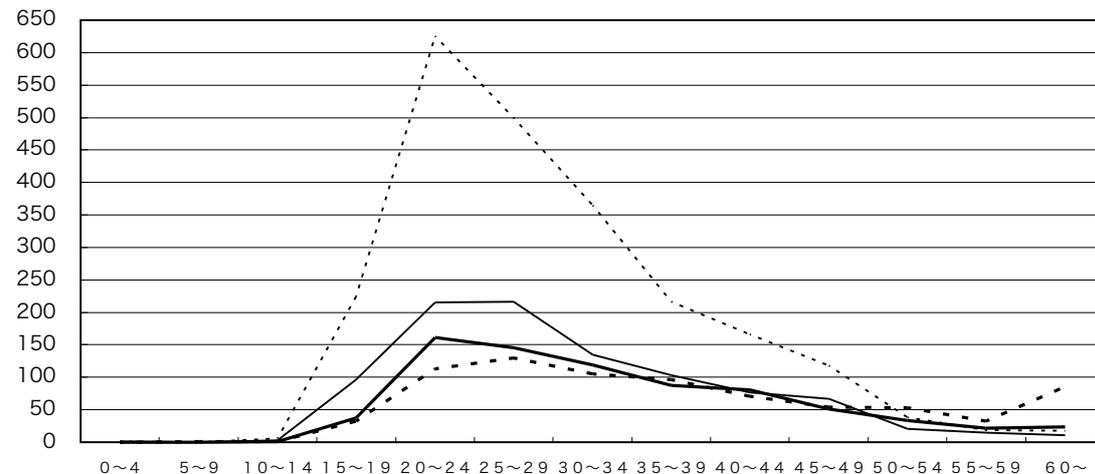


図1 2-2 大阪 疾病・年齢階級別患者報告数 (男)
平成26年

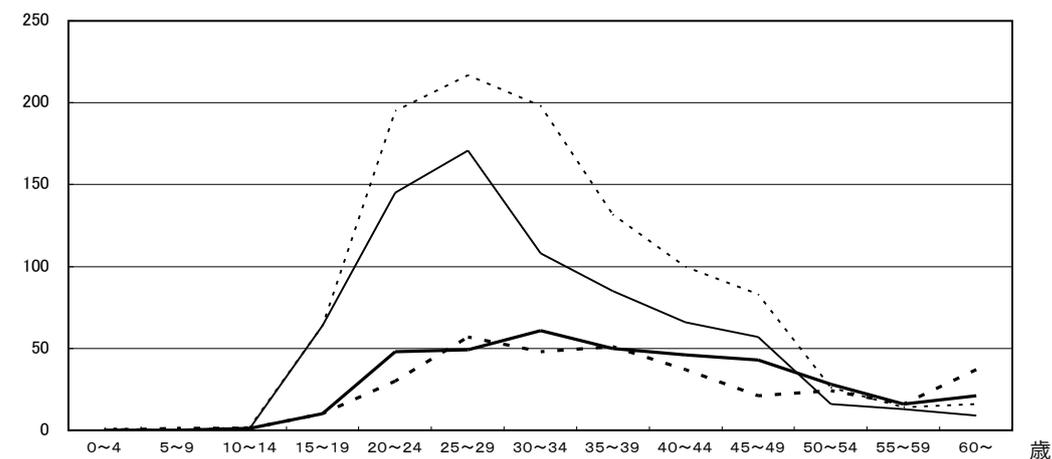
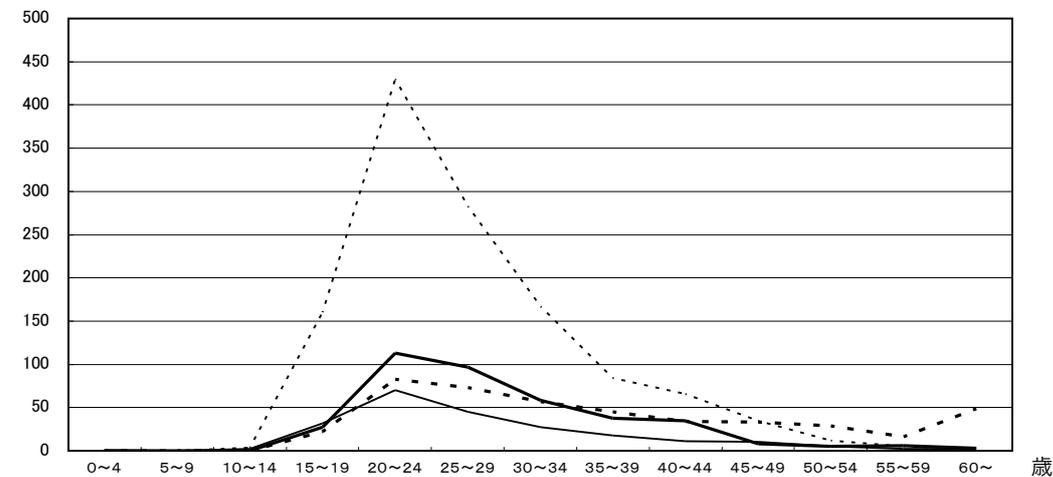


図1 2-3 大阪 疾病・年齢階級別患者報告数 (女)
平成26年



(2) 大阪府患者数 (疾病別・月別) 報告数													
月・項目	1 月		2 月		3 月		4 月		5 月		6 月		総数
	患者数	定相当	患者数	定相当	患者数	定相当	患者数	定相当	患者数	定相当	患者数	定相当	
性病名・性	性器クラミジア	86	1.30	81	1.22	84	1.27	97	1.46	82	1.24	93	1.43
	女	93	1.40	96	1.45	107	1.62	98	1.48	96	1.45	104	1.60
感染症	計	179	2.71	177	2.68	191	2.89	195	2.95	178	2.69	197	3.03
性器ヘルペス	男	25	0.37	33	0.50	24	0.36	25	0.37	34	0.51	37	0.56
	女	21	0.31	37	0.56	45	0.68	42	0.63	35	0.53	34	0.52
ウイルス感染症	計	46	0.69	70	1.06	69	1.04	67	1.01	69	1.04	71	1.09
尖圭コンジローマ	男	26	0.39	29	0.43	29	0.43	24	0.36	32	0.48	30	0.46
	女	25	0.37	30	0.45	52	0.78	37	0.56	29	0.43	24	0.36
計	51	0.77	59	0.89	81	1.22	61	0.92	61	0.92	54	0.83	
淋菌感染症	男	64	0.96	56	0.84	57	0.86	58	0.87	61	0.92	68	1.04
	女	19	0.28	14	0.21	22	0.33	13	0.19	16	0.24	26	0.40
計	83	1.25	70	1.06	79	1.19	71	1.07	77	1.16	94	1.44	
月合計	男	201	3.04	199	3.01	194	2.93	204	3.09	209	3.16	228	3.50
	女	158	2.39	177	2.68	226	3.42	190	2.87	176	2.66	188	2.89
計	359	5.43	376	5.69	420	6.36	394	5.96	385	5.83	416	6.40	
性病名・性	性器クラミジア	105	1.61	71	1.09	76	1.16	90	1.38	103	1.58	80	1.21
	女	107	1.64	97	1.49	123	1.89	145	2.23	90	1.38	92	1.39
感染症	計	212	3.26	168	2.58	199	3.06	235	3.61	193	2.96	172	2.60
性器ヘルペス	男	23	0.35	31	0.47	32	0.49	30	0.46	21	0.32	18	0.27
	女	33	0.50	31	0.47	43	0.66	45	0.69	40	0.61	35	0.53
ウイルス感染症	計	56	0.86	62	0.95	75	1.15	75	1.15	61	0.93	53	0.80
尖圭コンジローマ	男	30	0.46	42	0.64	36	0.55	45	0.69	28	0.43	22	0.33
	女	34	0.52	33	0.50	32	0.49	41	0.63	29	0.44	24	0.36
計	64	0.98	75	1.15	68	1.04	86	1.32	57	0.87	46	0.69	
淋菌感染症	男	68	1.04	55	0.84	64	0.98	63	0.96	63	0.96	58	0.87
	女	25	0.38	15	0.23	22	0.33	25	0.38	14	0.21	14	0.21
計	93	1.43	70	1.07	86	1.32	88	1.35	77	1.18	72	1.09	
月合計	男	226	3.47	199	3.06	208	3.20	228	3.50	215	3.30	178	2.69
	女	199	3.06	176	2.70	220	3.38	256	3.93	173	2.66	165	2.50
計	425	6.53	375	5.76	428	6.58	484	7.44	388	5.96	343	5.19	

ブロック(定点数)		(3) 疾病別・ブロック別報告数										大阪府		全国				
		豊能(8)	三島(5)	北河内(9)	中河内(7)	南河内(5)	堺市(6)	市泉(6)	州(6)	大阪市西部(9)	大阪市東部(4)	大阪市南部(4)	患者数	定点数	患者数	定点数		
性病	性器クラミジア	165	36	77	135	111	153	29				41	67	22	1,048	1600	11,936	12,24
	女性	60	32	138	29	16	57	62				28	306	103	1,248	1905	13,024	13,36
感染症	計	225	68	215	164	127	210	91				69	373	125	2,296	3505	24,960	25,60
	性器ヘルペス	26	3	2	67	53	59	0				11	25	6	333	508	3,293	3,38
ウイルス感染症	女性	46	2	70	4	20	19	22				6	85	47	441	673	5,360	5,50
	計	72	5	72	71	73	78	22				17	110	53	774	1,181	8,653	8,87
尖圭コンジローマ	男性	61	13	22	60	61	36	0				5	32	7	373	569	3,345	3,43
	女性	46	0	17	0	18	50	15				4	150	15	390	595	2,342	2,40
細菌感染症	計	107	13	39	60	79	86	15				9	182	22	763	1,164	5,687	5,83
	男性	104	38	66	75	107	106	13				20	65	15	735	1,122	7,710	7,91
合計	女性	9	3	13	2	2	6	10				3	71	19	225	343	2,095	2,15
	計	113	41	79	77	109	112	23				23	136	34	960	1,465	9,805	10,06
合計	男性	356	90	167	337	332	354	42				77	189	50	2,489	3800	26,284	26,95
	女性	161	37	238	35	56	132	109				41	612	184	2,304	3517	22,821	23,40
計	517	127	405	372	388	486	151				118	801	234	4,793	7,317	49,105	50,36	

疾病名・性		(4) 疾病別・年齢別報告数										合計					
		0~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60歳~	合計		
性病	性器クラミジア	1	0	2	64	195	217	198				100	83	26	14	16	1,048
	女性	0	0	4	160	430	283	167				66	35	12	5	2	1,248
感染症	計	1	0	6	224	625	500	365				166	118	38	19	18	2,296
	性器ヘルペス	0	1	1	10	30	57	48				37	21	24	16	37	333
ウイルス感染症	女性	0	0	0	22	83	73	57				34	33	29	16	49	441
	計	0	1	1	32	113	130	105				71	54	53	32	86	774
尖圭コンジローマ	男性	0	0	1	10	48	49	61				46	43	28	16	21	373
	女性	0	0	0	27	113	97	58				35	8	5	6	3	390
細菌感染症	計	0	0	1	37	161	146	119				81	51	33	22	24	763
	男性	0	0	1	64	145	171	108				66	57	16	13	9	735
合計	女性	1	0	2	32	70	45	27				11	10	5	2	2	225
	計	1	0	3	96	215	216	135				77	67	21	15	11	960
合計	男性	1	1	5	148	418	494	415				249	204	94	59	83	2,489
	女性	1	0	6	241	696	498	309				146	86	51	29	56	2,304
計	2	1	11	389	1,114	992	724				395	290	145	88	139	4,793	